平成31年度当初予算　予算要求シート

事業区分：　その他一般　マスタープラン：　3つの挑戦　／　施策番号　1-3　・　・　・　　局・課名：　南区役所　地域福祉課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業（南区）

事業費（千円）	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
	7,006	7,299	7,307

債務負担行為	期間	要求額（千円）
	H　～　H	

事業概要

【目的】

聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。

【内容】

手話のできる聴覚障害者相談員を配置し、聴覚障害者の日常・社会生活上の各種相談に、来所や訪問により応じている。
対象者の高齢化に伴い、緊急的な対応（病院への緊急受診や介護支援者との調整など）も増加している。

【今年度要求のポイント】

前年度に引続き聴覚障害者相談員に係る事務予算を要求する。
近年増えている、緊急対応（対象者の入院等による緊急受診同行等）や、警察・家庭裁判所などのセンシティブな訪問により、時間外対応が増えてきている。

主な要求内容　（単位：千円）

項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
聴覚障害者相談員非常勤報酬	6,963	6,974	2人
旅費	37	35	相談員出張、研修旅費
旅費　（費用弁償）	294	294	聴覚障害者相談員通勤費
通信運搬費	5	4	連絡用郵便代
合計	7,299	7,307	

スケジュール（経過及び今後展開）

【経過（～30年度）】	【31年度】	【今後予定（32年度～）】
昭和46年より聴覚・視覚障碍者のコミュニケーション手段を確保する施策を実施。	継続実施	継続実施

その他　特記事項

みんなの審査会対象外
関連事業：

整理番号　：　215　－　3　－　0230